国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

記者発表資料

平成27年12月21日
長崎河川国道事務所

佐世保（させぼ） 中央（ちゅうおう） ICの事故対策として「三連ドットライン」の施工を実施！

～平成 27 年 11 月施工後、事故“ゼロ”～

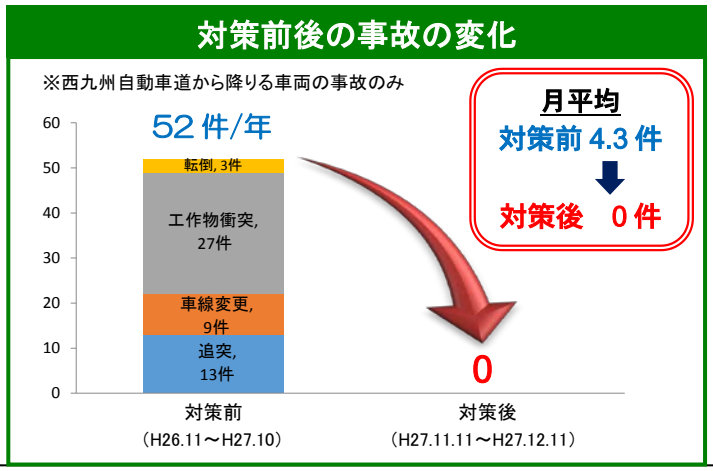
国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所では、西九州自動車道（にしきゅうしゅうじどうしゃどう） の佐世保（させぼ） 中央（ちゅうおう） ＩＣ（インターチェンジ）において、「矢印板」の設置（平成 27 年７月１７日）などの事故対策を行ってまいりました。

しかしながら、依然として事故が発生している状況を受け、長崎県警察と合同現地点検（平成 27 年９月３日）を行い、また過去１年間の事故発生状況を検証した結果、特にカーブ区間でのガードレールなどへの衝突事故（工作物衝突）が多いことが確認されました。

そこで、平成 27 年 11 月 11 日に視覚的に速度抑制や注意喚起をうながす効果が期待出来る「三連ドットライン」による対策を実施しました。

対策による効果として、対策後１ヶ月間において事故は発生していません。

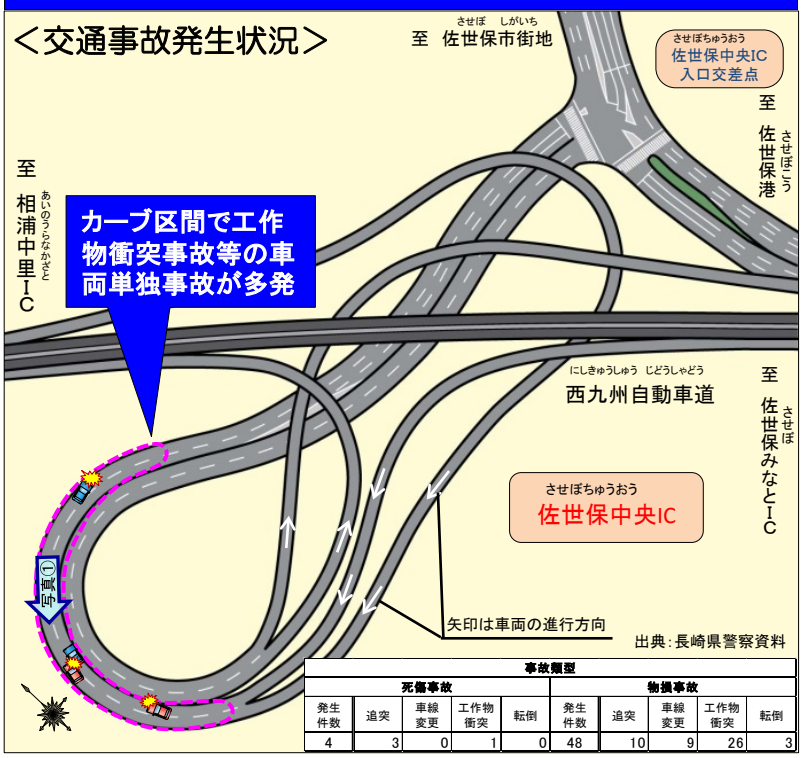
今後とも長崎県警察と協力して、事故の状況などを検証しながら継続して事故対策を行っていきます。



＜お問い合わせ先＞
国土交通省 九州地方整備局
長崎河川国道事務所
技術副所長 横山（よこやま） 浩（ひろし）
交通対策課長 井本（いもと） 真樹男（まきお）
電話：095－839－9211（代表）

カーブ区間でのガードレールなどへの衝突事故(工作物衝突)が多発
⇒事故対策「三連ドットライン」を実施！
→対策実施後１ヶ月 事故なし

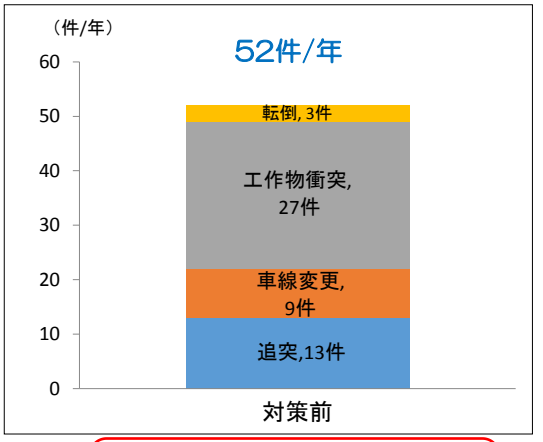
対策前1年間（H26.11～H27.10）

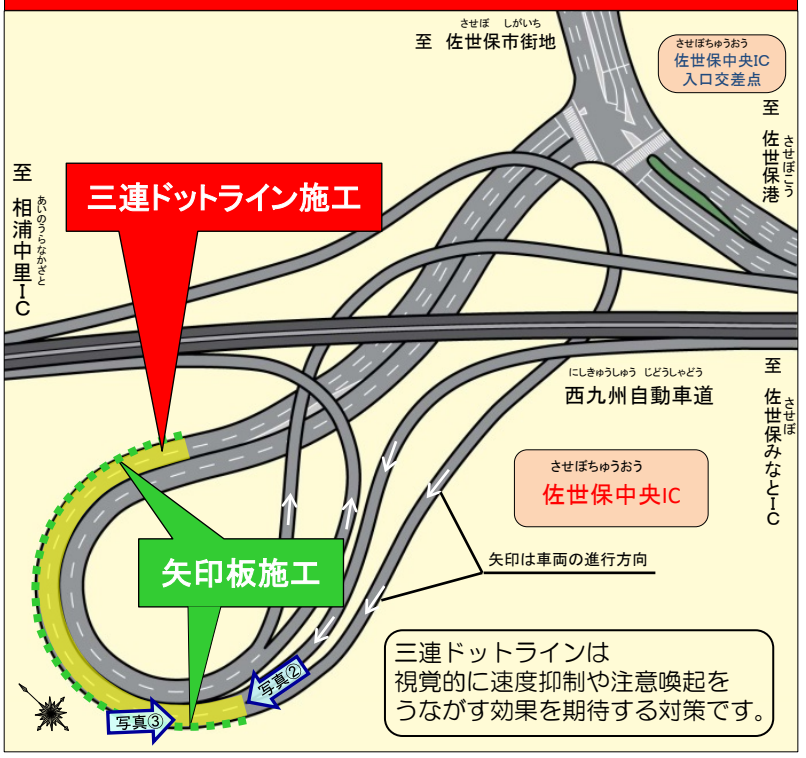


事故類型									
死傷事故					物損事故				
発生件数	追突	車線変更	工作物衝突	転倒	発生件数	追突	車線変更	工作物衝突	転倒
4	3	0	1	0	48	10	9	26	3

※西九州自動車道から降りる車両の事故のみ

＜対策前の事故類型＞



施工後1ヶ月事故なし

事故対策（平成27年11月11日）